

# 言語文化専修 国語分野

# 「国語科」は何を学ぶ教科？



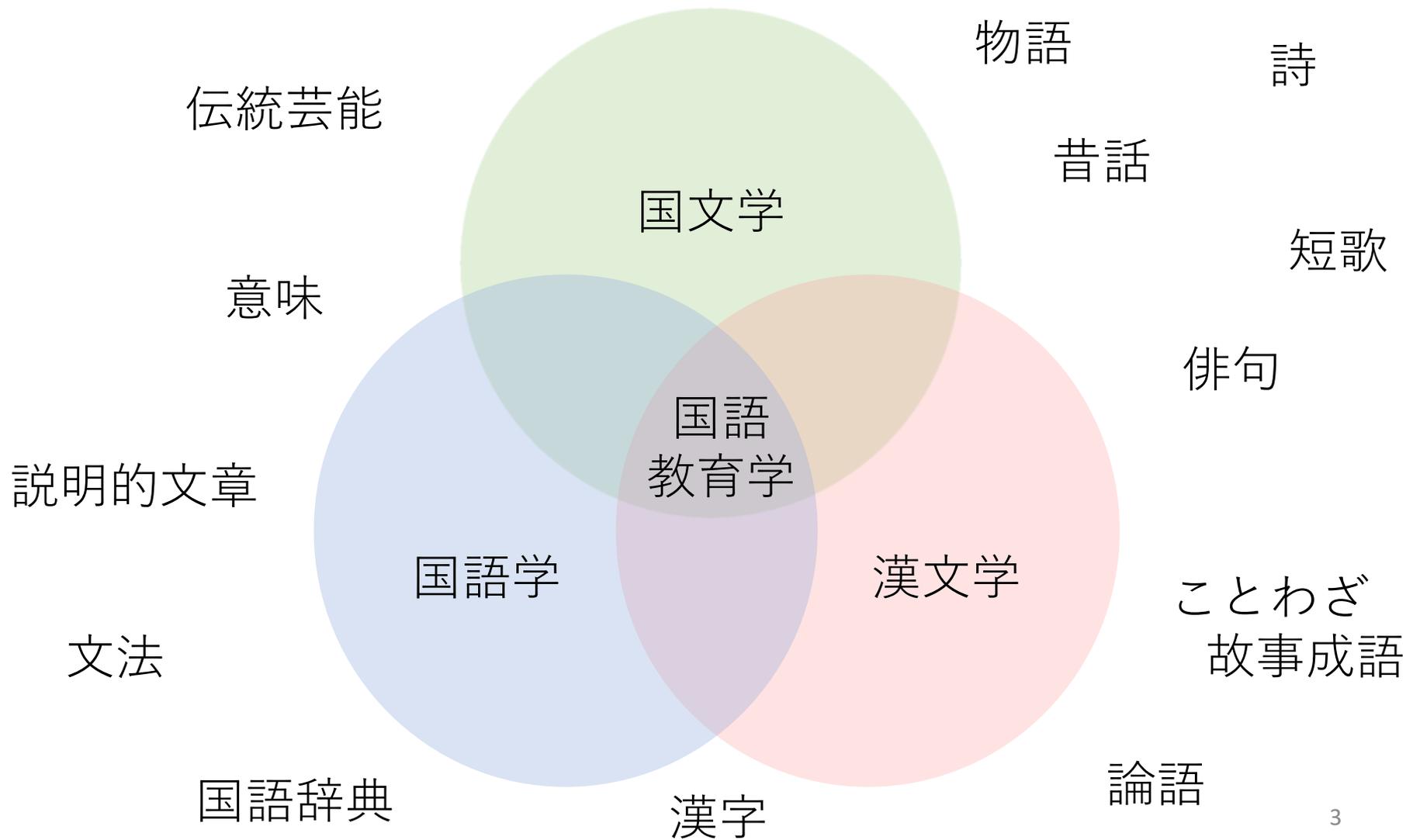
- 登場人物の気持ちなんて本人以外分からない
- 素直に意見を言って〇がもらえるのか
- 答えは一つだけではないはずなのに、先生が正解を決める

→これからの「国語科」は「言葉による見方・考え方」が重要！

言葉の意味、働き、使い方等に着目して捉えること

話や文章の内容や表現について言葉に着目して吟味すること

# 「国語科」を支える学問分野



# 教員紹介

国語分野には5名の教員がいて、H棟5階に研究室があります

分野	教員	研究内容	研究室	相談日
国語教育学	戸田 功	国語教育学の成立に関する 基礎論的研究	H507	火・金
国語教育学	本橋 幸康	国語学力論 教育課程論	H505-2	火・金
国文学 (古典文学)	飯泉 健司	記紀・風土記・万葉集を 対象とする伝承論	H501-1	水・木
国文学 (近代文学)	山本 良	幕末維新时期から明治期の文学研究	H501-2	木・金
国語学	池上 尚	日本語史 語彙・意味論 コーパス言語学	H511	火・水

# 小学校コース 4年間の学び

		必修	選択
外国語科目		8	
基盤科目		6	4
専門科目	教職専門科目	45	
	教職実践演習	2	
	初等教科専門科目	10	
	専修専門科目	4	10
	教職キャリア科目		6
	選択科目		24
	介護体験	1	
	卒業研究	4	
		計124	

②漢文学特講Ⅰ  
②国語教育総合演習  
..... 3年次ゼミ

② a 群(国語学) 1科目  
② b 群(国文学) 1科目  
② c 群(国文学) 1科目  
② d 群(書道) 1科目  
② e 群(複合領域) 1科目

④卒業研究  
..... 4年次ゼミ

cf. 『2023年度教育学部履修の手引き』

# 専修専門科目

必修 + a ~ e 群から1科目ずつ

		1年	2年	3年	4年	
国語学	a	国語学概論 (偶数年度)				
		国語史概説 (奇数年度)				
		国語学特講 A (偶数年度)				
		国語学特講 B (奇数年度)				
国文学	b		国文学史概説 A			
			国文学概説 A			
	c			国文学史概説 B		
				国文学概説 B		
				古典文学特講 A		
				近代文学特講 A		
				古典文学特講 B		
				近代文学特講 B		

# 専修専門科目

必修 + a ~ e 群から1科目ずつ

		1年	2年	3年	4年
書道	d	書道（書写）A			
		書道（書写）B			
領域 複合	e			国語教育基礎研究 A	
				国語教育基礎研究 B	
				国語教育総合演習	
漢文学			漢文学特講 I		
			漢文学特講 II A（偶数年度）		
			漢文学特講 II B（偶数年度）		
			漢文学特講 II C（奇数年度）		
				漢文学特講 II D（奇数年度）	

3年次  
ゼミ

4年次  
ゼミ

卒業研究

1～2年生の間に一通り履修し  
深く研究したい分野・ゼミを決めよう！

# ゼミ紹介

国語分野には5つのゼミがあり、2年次1月に配属ゼミが決定  
全員第1希望のゼミに入ることができ、兼ゼミや移動も可

分野	指導教員	形態	内容
国語教育学	戸田 功	1日／1～2週間 3・4年合同開講や 個別指導もあり	資料読解
国語教育学	本橋 幸康		論文講読
国文学（古典文学）	飯泉 健司		分析ツールに関する 講義・実習
国文学（近代文学）	山本 良		公開研究会や 実践報告会への参加
国語学	池上 尚		卒論テーマに関する 研究発表
			etc.

# 埼玉大学国語教育学会

国語分野の教員、在学生、OB・OGなどからなる学会

- 大会（12月）・例会（2月）

講師を招き、講演会・シンポジウム・ワークショップの開催（以下一例）

- 2018年度例会ワークショップ「**国語教育コーパス活用ワークショップ**」

「通時コーパス概要説明」 小木曾智信先生（国立国語研究所）

「「中納言」講習」 服部紀子先生（国立国語研究所）

「国語教育への応用について(演習)」 河内昭浩先生（群馬大学）

- 2019年度大会ワークショップ

「**新学習指導要領を見据えた国語科の授業づくり**」

本橋幸康先生（埼玉大学教育学部）

廿楽裕貴先生（埼玉大学教育学部附属中学校教諭）

- 2022年度大会講演会「**近代小説の〈神髄〉**」

田中実先生（都留文科大学名誉教授）

# 埼玉大学国語教育学会

- 院生・学部生による研究発表

学部3年生 卒業論文構想発表会

学部4年生 研究奨励賞受賞者卒業論文発表会

- 2022年度

言語感覚を育成する詩の学習指導の研究現代詩の鑑賞指導における現状と課題 / 百人一首の撰定の諸様相—撰者定家の人生を中心として / 安部公房『箱男』 / 実話怪談における恐怖を喚起する構成・表現の分析 / スピッツの歌詞の数量的分析 / 『ピンクとグレー』における「自死」の意義と在り方 / 日本におけるコーヒー文化のこれから—世界のコーヒー文化と比較して / 読書感想文の意義と学習指導についての研究

- 2023年度

語彙指導の基礎的研究—漢字の読み書き能力の定着を目指して / 小学校における読書指導の充実についての研究—生涯読書に親しむために / 大ヒット漫画作品の構造要素分析—富樫義博『HUNTER×HUNTER』を軸に / 『人間失格』について / 『春琴抄』を母性思慕をテーマにして読む—「観念の春琴」と佐助 / 星野源の歌詞の特徴・変遷とその理由

- 学会誌『埼玉大学国語教育論叢』の発行（年1回）

研究奨励賞受賞者の卒業論文掲載

# 卒業後の進路



- 年度によって割合はさまざま
  - 教員（埼玉県・さいたま市・その他都道府県）
  - 公務員
  - 一般企業
  - 大学院進学

# すべては日本語を通して



- 国語分野で身に付けてほしい力  
文章（書かれた言葉）・談話（話された言葉）を多角的に解釈できる  
.....自分を知る、他者を知る
- 社会に出てからどう活用できるのか  
e.g. 人間関係を円滑に保ちながら  
{賞賛 / 批判 / 依頼 / 謝罪 / 指示} する  
ためにとるべき言語行動とは？  
自分の言葉はどう受け取られているか？相手の真意は？